

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ミッション

情報通信技術の進歩を人に優しいかたちにして、愉快なる未来を創る

インターネット広告費
3兆6,517億円

② 中長期の経営戦略

1. アドテク事業の成長加速

技術開発力向上・商品ラインナップ拡充・営業体制強化で既存強みを伸長。ブランド広告領域での案件獲得拡大を推進

3. 高収益体質への転換

全社的なコスト構造の見直し・最適化。各事業の収益構造改革で安定した収益基盤を構築

2. 新規事業による事業多角化

アドテク・デジハウエージェンシーに次ぐ新たな収益柱を確立。ソニーグループの経営資源・技術力と融合した新規事業開発を推進

4. 人財資本の充実

ダイレトリクルーティング・採用広報強化でエンジニア人財と中堅層を獲得・育成。研修制度拡充・キャリア開発支援強化

③ 対処すべき課題

① アドテクノロジー事業の競争優位性維持

- ・ 市場環境変化・技術革新への対応が必須
- ・ 獲得広告領域の強み伸長とブランド広告領域での案件拡大

② 事業ポートフォリオの多角化

- ・ 既存2事業に次ぐ第3の収益柱確立が重要
- ・ 複数プロジェクト検討中で中長期的企業価値向上を目指す

③ 人財確保と組織基盤強化

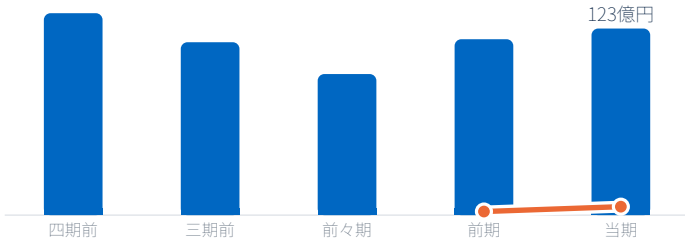
- ・ 専門スキルを持つエンジニア人財の喫緊獲得が課題
- ・ 将来を牽引する中堅層の育成が必要
- ・ 教育体制整備による定着促進と能力向上

面接で使えるポイント

- ・ ビッグデータ処理・AI・金融工学の3つのコアテクノロジーで総合デジタルマーケティング企業を目指す
- ・ 2024年インターネット広告市場は9.6%増で3兆6,517億円。成長市場での競争優位性維持が経営課題
- ・ ソニーグループの経営資源と培ったコア・ケイパビリティ融合で、新規事業開発と事業領域拡張を推進中

証券コード 6185

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

東京都品川区に本社を置き、情報通信・サービス業に従事する上場企業

主力事業・セグメント

・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
123億円営業利益率
4.5%財務健康度
54点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 52.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
652万円

サービス業内 182位/524社

平均年齢
37.0歳

サービス業内 321位/527社

平均勤続
5.8年

サービス業内 298位/527社

女性管理職
10.8%

サービス業内 277位/371社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: S M N(株)【6185】：決算情報

